

受講番号		氏名	
------	--	----	--

2025 年度

登録造園基幹技能者講習

B 福岡会場

[注 意]

1. 答は別の解答用紙に記入してください。
2. 答を訂正する場合は、消しゴムでていねいに消して訂正してください。
3. この問題用紙の余白は、計算等に使用して差し支えありません。
4. 退席の際、解答用紙とともにこの問題用紙も回収しますので、持ち帰らないでください。

一般社団法人 日本造園建設業協会

一般社団法人 日本造園組合連合会

[問題 1] 登録基幹技能者の役割として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 現場の状況に応じた施工方法の提案、調整
- (B) 元請技術者の契約業務に関する指導・変更契約の締結
- (C) 生産グループ内の技能者に対する施工に係る指示、指導
- (D) 前工程・後工程に配慮した他の職長との連絡、調整

[問題 2] 登録造園基幹技能者が担う役割に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 設計図書の脱漏や誤りの早期発見に努め、問題があれば施工管理技術者に報告し、指示を求める。
- (B) 未熟練工に対して技能指導を行う。
- (C) 造園空間の“おさまり”に関する調整及び指導を的確に行う。
- (D) 生産性向上と品質確保のための新工法の研究開発を的確に行う。

[問題 3] 登録造園基幹技能者に必要な資質として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 理屈を言う前に実行できる人であること
- (B) 約束を守ること
- (C) 好みで人を判断すること
- (D) 統率力があること

[問題 4] 造園工事の特性に関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) コンクリート二次製品などの定型な人工物を、主要な資材として多用する傾向にある。
- (B) 土木や建築に比較して、個々の施工規模は小さく、構成する工種は多い。
- (C) 特性や形状の異なる樹木や他の素材を造園設計に示す寸法に合致させて施工する。
- (D) 個人庭園工事では、日本の伝統的な庭園技術で全て施工することが求められる。

[問題 5] 設計の手順（プロセス）に関する一般的な流れとして、**適当なもの**はどれか。

- (A) 現地調査→設計図の作成→数量計算→積算→設計図書の取りまとめ
- (B) 現地調査→設計図の作成→数量計算→積算→施工計画の策定
- (C) 現地調査→設計図の作成→積算→施工図の作成→数量計算
- (D) 現地調査→設計図の作成→数量計算→積算→工程計画の策定

[問題 6] 木を扱う技能の特性に関する記述のとして、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 樹木の姿を見極め将来の成長した姿も把握しながら植栽する。
- (B) 樹木の姿よりも寸法を重視して植栽する。
- (C) 1本植えの場合は、樹木の表を観賞位置の正面に向けて植栽する。
- (D) 平面的にも立体的にも不等辺三角形を構成するよう植栽する。

[問題 7] 実務に役立つ話し方に関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 大きな声で威嚇するように話をする。
- (B) 話すテーマを多くして早口で話をする。
- (C) 時や場の空気を捉えてタイミングよく話をする。
- (D) 相手の質問を受けるのみとし、話し手からは質問はしない。

[問題 8] 近隣に迷惑がかからないように配慮すべき対応の記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 工期短縮のためには、早朝、休日に関わらず作業を実施する。
- (B) 騒音や振動が人に与える影響や防止方法を理解し、騒音規制法・振動規制法を遵守する。
- (C) 近隣住民への事前説明会や現場周辺の清掃を実施する。
- (D) 建設機械の丁寧な操作、機械移動の最小化、連続作業自粛、防音シートなどの減音対策を施す。

[問題 9] OJT のメリット・デメリットに関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 計画的、継続的に実践教育ができるが、フォローアップが容易でない。
- (B) 指導者の資質、意欲、能力により、効果は左右されることはない。
- (C) 部下への育成に効果は上がるが、管理職の指導力の強化にはつながらない。
- (D) 仕事に密着した実践的・具体的指導を日常的にでき、研修効率が良い。

[問題 10] 成果の上がる指導力に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 人を育てるにはその人の持ち味を認め、一つひとつ得意技を身に付けさせる努力をする。
- (B) やる気を起こさせるには、部下との競争関係を持つことが大切である。
- (C) 期待に応えた部下の成果に対しては褒めることが大切である。
- (D) 自分自身が仕事が好きになること、働く仲間が好きになる。

[問題 11] 建設業法に関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 元請負人が予定価格 1,000 万円の下請契約を締結する際、下請負人に 4 日後を期限として見積もりを提出させた。
- (B) 施工体制台帳が必要な工事において、施工体系図を作成し、当該現場の見やすい場所に掲示した。
- (C) 造園工事の元請負人が、下請契約を変更して、100 万円の工事を追加発注する際に、少額なので書面による契約を行わなかった。
- (D) 公共性のある重要な施設の工事において配置しなければならない主任技術者は、例外なく、当該工事現場に専任のものでなければならない。

[問題 12] 技能講習が必要な業務として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 作業床の高さ 9.9m の高所作業車の運転（道路上を走行させる運転を除く）の業務
- (B) 吊り上げ荷重 3t の移動式クレーンでの玉掛けの業務
- (C) 吊り上げ荷重 5t の移動式クレーンの運転（道路上を走行させる運転を除く）の業務
- (D) 高さ 3m の箇所でのロープ高所作業の業務

[問題 13] 現場における毎日の安全施工サイクルで取り組む安全活動として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 作業開始前点検
- (B) 労働基準監督職員との打ち合わせ
- (C) 安全工程打合せ
- (D) 終業時の安全確認

[問題 14] 農薬安全使用のための留意点として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 周辺の居住者に気づかれないように散布する。
- (B) 農薬のラベルに記載された内容以外に使用しない。
- (C) 散布作業時に農薬を浴びないよう肌の露出部分を少なくする。
- (D) 農薬の使用状況を帳簿に記載し記録しておく。

[問題 15] 高所作業を伴う高木剪定等の共通事項として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 作業対象と作業環境を事前に調査、確認し最適な作業計画を作成し、作業手順を全作業員に周知する。
- (B) 足場の設置を原則とし、設置が困難な場合は、樹上に登っての作業を優先的に検討する。
- (C) 高所作業車の使用も困難な場合は、作業環境と作業内容に応じ最適な墜落防止措置を行う。
- (D) ロープ高所作業に従事する場合は、安衛則に規定された特別教育修了が必須である。

[問題 16] 工程・原価・品質の相互関係の一般的な事象に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 施工速度が遅いと原価は安くなる。
- (B) 突貫作業になると原価は高くなる。
- (C) 品質を上げると原価は高くなる。
- (D) 品質を下げると施工速度が速くなる。

[問題 17] 受注者が負う設計図書照査の範囲として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 数量計算書や設計書の内容に整合が取られているかどうかを確認する。
- (B) 設計図面・数量計算書に記載ミスや計算ミスがないかどうかを確認する。
- (C) 設計変更に伴う地質調査や構造計算等の実施の妥当性を確認する。
- (D) 埋設物や支障物件等の有無について現地を確認する。

[問題 18] 造園工事で使用する資材の管理に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 一般資材には、骨材、コンクリート、二次製品、鋼材、木材などがある。
- (B) 一般資材の発注において、通常流通している資材、製品を使用する場合は、カタログなどで確認可能である。
- (C) 特注資材には、品種指定された植物材料、施工に必要な仮設材などがある。
- (D) 特注資材の発注において、工場製作を伴う大型遊具等は、必要に応じて製作途中で工場立合検査を行う。

[問題 19] 資材の搬入計画立案にあたって検討すべき事項として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 支給品の有無
- (B) 搬入資材の引渡し方法
- (C) 搬入資材の支払条件
- (D) 搬入経路の状況

[問題 20] 工程管理に関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 曲線式工程表は、ネットワーク工程表を作成した時に必ず作成する。
- (B) バーチャートは、工種と工期の関係が見やすいが、ネットワーク工程表に比べ作成が複雑である。
- (C) ネットワーク工程表は、多工種で複雑な工事の工程管理に有効である。
- (D) ネットワーク工程表は、横線式工程表の一種である。

[問題 21] 植栽工事の工程表作成の留意点に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 植栽施工は天候に大きく左右されるので、気象状況を考慮して余裕を持った計画とする。
- (B) 植栽施工は、一般に他の工事完了後行われるため、関連工事との工程調整をする。
- (C) 工期と植栽適期が一致していない場合には、十分な保護・養生及び施工方法に配慮する。
- (D) 高木・低木・地被が混在した植栽計画の場合、基本的には地被→低木→高木という植え付け順序に配慮した工程とする。

[問題 22] 植栽基盤の構造に関する次の記述の(ア)(イ)の語句の組み合わせとして、**適当なもの**はどれか。

(ア)とは、物理的・化学的に根の伸長を妨げる条件が小さく、根群が容易に(イ)できる土層のことをいう。

- | | (ア) | (イ) |
|-----|------|-----|
| (A) | 有効土層 | 伸長 |
| (B) | 有効土層 | 萎縮 |
| (C) | 排水層 | 伸長 |
| (D) | 排水層 | 萎縮 |

[問題 23] 公共用緑化樹木等品質寸法規格基準(案)に関する記述として、**適当でないもの**はものはどれか。

- (A) 「高木」とは、幹が通常単幹で太くなり、枝条とは明確に区別され、樹高が高く伸びる樹木をいう。
- (B) 「仕立物」とは、数本の樹木等を根際で寄せて、この部分を一体化させて株立状に育成したものをいう。
- (C) 「低木」とは、十分に生育しても高く生長しない樹木で、樹高が一般的に3m以下のものをいう。
- (D) 「接ぎ木物」とは、樹木等の全体あるいは部分を、他の木に接着して育成したものをいう。

[問題 24] 造園工事における予定価格積算に関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 現場事務所の設置や撤去に要する費用は、直接工事費に含まれる。
- (B) コンクリート構造物を現場打ちでつくる際、型枠に要する費用は直接工事費に含まれる。
- (C) 運搬費、準備費、安全費などの共通仮設費は、直接工事費に含まれる。
- (D) 本店等の企業活動に要する費用に充当される一般管理費等は、工事原価に含まれる。

[問題 25] コストダウンの着眼点に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 仕事は1回で終了するなど、常に生産性の向上を心掛ける。
- (B) 目に見えるムダはもとより、目に見えないムダに気をつける。
- (C) 管理の期間は、1ヶ月より1年間としたほうが効果が高くなる。
- (D) 目先のケチに徹するのではなく、合理的な節約に徹する。